

令和 7 年度 第 4 回運営推進会議 議事録

1. 開催日時 2025 年 12 月 17 日（水）13 時 30 分～14 時 10 分

2. 運営推進員出欠状況

出席者：

欠席者：

3. 議事内容

（1）入居・稼働率の状況について

より、別紙の通り、2025 年度 9 月～2025 年度 11 月の特養及びショートステイ稼働率・入居状況の実績報告。

（2）ユニット活動状況

より、別紙の通り、10/1～12/16 までの事故内容、ヒヤリハット件数（転倒転落等）の詳細説明と改善策、再発防止策について報告。レクリエーション等の活動状況については、HP 掲載の「明朗便り」を参照頂きながらイベント時の様子や取り組み内容、今後の予定について報告。

（3）感染対策及び活動報告について

より、別紙の通り、お客様、社員の感染対策について報告。

- ・ 10/1～12/16 までのお客様、社員のコロナウィルス、その他感染状況の報告（感染者なし）
- ・ 面会についてご家族様へ行ったアンケート結果について別紙則りご報告。12/1～面会を再開したため、面会時間、面会方法についてご報告。

（4）各委員からのお話し

より

・ 今までに具合が悪くなって、入院で退所された方はいるか？またその後に体調が回復し、施設へ戻られた方はいるか？ご質問を頂く。

より回答：体調不良で緊急搬送をされて、数週間程で戻られる方や長期入院となり退所された方もいます。以前、長期入院のため退所され方から回復したので、退院される際に問い合わせがあり、たまたま空きが有り戻られたケースもありました。

・ 正月に帰宅を希望される方はいるか？ご質問を頂く。

より回答：現在相談を頂いている方が 1 名います。親戚等が集まるとの事でしたので、昼食を一緒に取って頂き、数時間の滞在で施設へ戻る予定。帰宅される前にご家族様の健康状態等を確認し、感染対策等の観点から問題ない事を確認してから、帰宅して頂いています。帰宅された方については、施設に戻ってから 3 日間は、居室隔離をさせて頂き、他のお客様を感染から守るための対応を行っています。

より

・ 現在入所されている方で認知症の方はどの位いるのか？ご質問を頂く。

より回答：4/5 ぐらいは認知症の方です。今後、認知症の方は増加していくと思います。認知症と感染症に強い施設になると様々なお客様をお預かりすることができるようになると思います。

より

・私も面会についてのアンケートの回答をさせて頂きました。自分達の家族としての思いもあるが、スタッフの方への負担も考えて回答をしました。

・認知症の方が増加している中で、スタッフの負荷を考えた場合、女性、男性の割合や入所する際の基準を設けた方が良いのではないかとご意見を頂く。

より回答：ショートについては、男性のお客様が多いが、入所については、女性の方が多いです。平均寿命も女性の寿命が長いとのデータもあるので、割合が多いと考えられます。入所基準については、入所時の認知症状と、入所されてからの認知症状は、刻々と変化します。よって、基準を設けたとしても、難しいと考えます。毎月ユニットリーダー会議、ケアカンファレンス会議等でお客様の状況等を共有しているため、お客様同士が不穏になってしまったり、スタッフの負担が偏ってきてしまった場合は、ご家族様へ状況を説明し、ご了解を頂いた後にユニット移動の対応を行う場合も有ります。

より

・空所待ちで、現在ショートを利用している方が1名いるとの報告が有りましたが、優先順位が1番で待っている方ですか？とのご質問を頂く。

より回答：現在、新施設と両方の申込受付を行っているが、ほとんどの方が新施設での契約締結を希望しています。今回の方は入院先の病院で重度化されて退院となり、ご家族様での介護が難しいとの事で、早く入所したいとのご要望のあったお客様です。現行施設（地域密着型）の入所希望者については、介護度による点数の高い方から、優先順位をつけて対応を行っています。